

統計メールニュースNo.1127(2019.4.4)

このメールは、配信登録された方に無料で送信しています。

【本日の公表データ】

■統計トピックス No.117 平成の30年、サービス産業はどう変わったのか！？

「平成28年経済センサス-活動調査」及び「平成3年事業所統計調査」などの結果を時系列で比較し、「平成」における事業所・従業者の変遷を分析した結果について御紹介します。

《平成における産業構造の変化》

○「サービス業(他に分類されないもの)」※は、派遣労働者に対するニーズの高まりなどにより、従業者数が大きく増加

※労働者派遣業, 建物サービス業, 自動車整備業など

○「社会保険・社会福祉・介護事業」, 「医療業」は, 高齢化の進展などで事業所数と従業者数がともに大きく増加

○「飲食料品小売業」, 「飲食店」は, アルバイトを多く雇用する形態への変化などにより, 事業所数が減少している中でも, 従業者数は増加

《平成における女性従業者の変化》

○男性の職場といわれていた「鉄道業」において, 女性従業者の割合が大きく上昇
2.9%(35人に1人)から10.0%(10人に1人)へ

<https://www.stat.go.jp/data/e-census/topics/topi1170.html>

□調査へのご理解・ご協力をお願いします。

－みんなのくらしを支える統計調査－ (広報動画)

https://www.youtube.com/watch?v=vQ3BtX_D4bs

配信先の変更・配信中止など

<https://www.stat.go.jp/info/mail/index.html>

ご意見, ご感想, 配信に関するお問合せなど

stat_m-news@soumu.go.jp

※統計データの入手先に関する問い合わせ、統計調査に関するQ&A

<https://www.stat.go.jp/training/toshokan/faq.html>

このメールにお心当たりがない方は、大変お手数ですが下記までご連絡ください。

総務省統計局統計情報利用推進課

stat_m-news@soumu.go.jp